

Raise Up “Daido Spirit”



大同メタル工業株式会社

株主のみなさまへ

第115期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

証券コード 7245

CONTENTS

株主の皆様へ	1
第 115 回定時株主総会決議のご通知	1
連結決算ハイライト	1
営業のご報告	2
中期経営計画 Raise Up “Daido Spirit” (2018-2023)	3
再生可能エネルギーへの挑戦	4
2024 年 3 月期 業績予想	5
配当について	5
TOPICS	5
事業セグメント別概要(事業内容・売上高構成比)	6
決算の状況(連結)	7
業績の推移(連結)	8
企業情報	9
会社概要/役員	9
株式事項/グローバルネットワーク(主な拠点)	10
株主メモ	11
株式に関する諸手続のご案内	11
株主優待	11



代表取締役会長兼社長
CEO兼COO

判治誠吾

第115回定時株主総会決議のご通知

2023年6月29日開催の当社第115回定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

報告事項

- 第115期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 第115期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案 取締役8名選任の件
第2号議案 監査役3名選任の件
第3号議案 補欠監査役1名選任の件
全議案は、原案どおり承認可決されました。

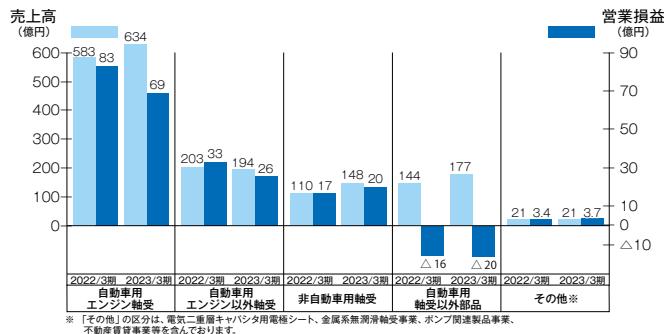
連結決算ハイライト(前年度比)

1 2023年3月期 通期連結決算概要

単位: 百万円(百万円未満四捨五入、比率は表示単位未満四捨五入)

連結業績	【前期】 2022年 3月期通期	【当期】 2023年 3月期通期	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	104,024	115,480	11,455	11.0%
営業利益 (営業利益率)	5,042 (4.8%)	2,824 (2.4%)	△ 2,217 (△ 2.4%)	△ 44.0%
経常利益 (経常利益率)	4,836 (4.6%)	2,909 (2.5%)	△ 1,926 (△ 2.1%)	△ 39.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純損益率)	1,897 (1.8%)	△ 2,208 (△ 1.9%)	△ 4,106 (△ 3.7%)	-
為替レート(1USドル/円)	115.02	132.70	左記為替レートは 各期12月末TTMレート	
為替レート(1ユーロ/円)	130.51	141.47		

2 セグメント別 情報 / 売上高・営業損益 (セグメント間消去前)



3 セグメント別 売上高

単位: 百万円(百万円未満四捨五入、比率は表示単位未満四捨五入) ◎増収要因 △減収要因

セグメント	売上高構成比		増減要因ポイント項目
	2023/3 前通期	前年度比 増減額(増減率)	
自動車用エンジン軸受	54.0%	5,081 (8.7%)	◎日本: 乗用車では半導体供給不足の影響による減産影響はあったものの足元での回復傾向もあり受注増 ◎日本: トラックでは半導体など供給不足の影響はあるものの需要は堅調に推移し、受注増 ◎タイ: 需要の好調による受注増 △中国: ロックダウンや半導体供給不足の影響による受注減
自動車用エンジン以外軸受	16.6%	△ 909 (△ 4.5%)	△日本: 乗用車関連では底堅い需要はあるものの、半導体などの供給不足によるカーメーカーの減産に伴う受注減 ◎北米: コロナからの回復により需要が底堅く推移した事による受注増
非自動車用軸受	12.6%	3,731 (33.7%)	◎船舶分野: 堅調な需要の推移やメンテナンス需要の回復、加えてLNG船(液化天然ガス運搬船)やタンカー船の中国向け新規開拓による受注増 ◎建設機械分野他: 建設機械関連向けの組み付け・サービスパーツや発電機等の需要増加による受注増 ◎エネルギー分野: 蒸気タービンやガスタービン用軸受の需要回復や在庫補充などによる受注増
自動車用軸受以外部品	15.1%	3,314 (23.0%)	◎飯野グループ: 世界的な半導体供給不足などによる受注減の影響を受けたものの、為替の円安影響 ◎アルミダイカスト製品: コロナからの回復及び電動自動車用の新規納入による受注増
その他	1.8%	2 (0.1%)	◎工作機向け潤滑装置の売上は減少したものの、金属系無潤滑軸受では一部で開拓による受注増があり増収
セグメント間消去		236	
全体合計:		11,455 (11.0%)	

4 セグメント別 営業損益

単位: 百万円(百万円未満四捨五入、比率は表示単位未満四捨五入) ◎増益要因 △減益要因

セグメント	前年度比		増減要因ポイント項目
	増減額	(増減率)	
自動車用エンジン軸受	△ 1,419	(△ 16.9%)	△原材料やエネルギーコスト増に伴う影響
自動車用エンジン以外軸受	△ 667	(△ 20.0%)	△原材料やエネルギーコスト増に伴う影響
非自動車用軸受	335	(19.2%)	◎増収による影響
自動車用軸受以外部品	△ 446	-	△飯野グループ: 原材料やエネルギーコスト増に伴う影響 △アルミダイカスト製品: 電動自動車用部品の本格生産開始により増加したコストの改善遅れ及び新規受注品でのコスト増
その他	35	(10.2%)	◎付加価値軸受製品の開拓による売上増が寄与した影響
セグメント間消去	△ 54		
全体合計:	△ 2,217	(△ 44.0%)	

株主・投資家の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当期(2023年3月期)における営業の概要についてご報告を申し上げます。

当連結会計年度における当社グループ全体の業績につきましては、売上高は1,154億80百万円となり、前年度比114億55百万円(+11.0%)の増収となりました。

利益面につきましては、継続的な固定費・経費の削減、収益改善活動及び生産性の向上等に取り組んだものの、営業利益は28億24百万円と前年度比22億17百万円減益(前年度は営業利益50億42百万円)、経常利益は29億9百万円と前年度比19億26百万円減益(前年度は経常利益48億36百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は22億8百万円と前年度比41億6百万円減益(前年度は親会社株主に帰属する当期純利益18億97百万円)となりました。

当社グループは、2018年度から2023年度までの6年間の中期経営計画「Raise Up "Daido Spirit" ~Ambitious, Innovative, Challenging~」(“大同スピリット”を更なる高

みに引き上げ、大きな飛躍を果たす～高い志、改革する意欲、挑戦する心～)を推進しておりますが、第1ステージ(2018年度から2020年度)の終了にとめない、経営計画の見直しを実施し、2021年度より第2ステージ(2021年度から2023年度)の進捗に取り組んでおります。

引き続き、すべり軸受のマーケットシェアの維持拡大に注力するとともに、自動車の電動化への対応のみならず、化石燃料を用いない自動車(水素燃料車等)への対応等、自動車業界におけるニーズを新規ビジネスに結びつけるべく取り組んでまいります。

さらに、環境に優しい材料及び商品の開発等に繋がる新領域研究につきましても、当社コア技術の基礎研究や新領域における技術開発を通じて、当社グループが長年培ってきた技術を最大限活用しながら、引き続き積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も引き続きご支援ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

2023年6月

Raise Up “Daido Spirit”

～Ambitious, Innovative, Challenging～

中期経営計画の実行

当社は次の四本の柱を経営の重要な軸と位置付け、グループ一丸・全員参加で取り組んでおります。

※ “▶” は各柱に付随する目標を示しております。

第1の柱 既存事業の磨き上げ “真のトライボロジーリーダーへ”

- ▶ マーケットシェアの拡大
- ▶ 利益体質の強化
- ▶ 生産革新・効率化、技術革新

第2の柱 新規事業の創出・育成 “新たな事業の柱を築く”

- ▶ EV向けのアルミダイカスト製品の販売拡大
- ▶ 風力発電用特殊軸受事業等新規ビジネスの確立
- ▶ 新領域研究

3分野でシェアトップ確保

すべり軸受グローバルマーケットシェア (暦年ベース/当社推定値) (%)

項目	2020年	2021年	2022年
自動車エンジン用 半割軸受	33.5	36.7	36.7 TOP
ターボチャージャー用 軸受(スモールターボ)	19.6	18.4	17.9 TOP
船用低速 エンジン用軸受	58.0	66.0	73.0 TOP
船用・産業用中高速 エンジン用軸受	15.0	23.0	24.0 (No.2)
ポリマー軸受	12.9	13.0	13.0 (No.2)
回転機械用軸受 (発電用タービン等)	4.9	5.6	6.3

第3の柱 強固な基盤の確立“経営基盤の整備”

- ▶ 連結経営管理の高度化
- ▶ グローバル品質保証・グローバル技術開発・グローバル生産体制の再構築
- ▶ グローバルガバナンス・グローバル人事制度の導入
- ▶ 財務基盤の強化

第4の柱 組織・コミュニケーションの活性化 “柔軟で活力のある組織・人”

- ▶ コミュニケーションの活性化
- ▶ チャレンジを支援する仕組み作り
- ▶ 活力ある組織作り・働き方改革

「健康経営優良法人2023
(大規模法人部門)」に認定

欧州洋上風力発電機用主軸受の供給契約を締結しました

[2023年5月10日 開示]



チェコ共和国に60億円の設備投資をし、新工場建設



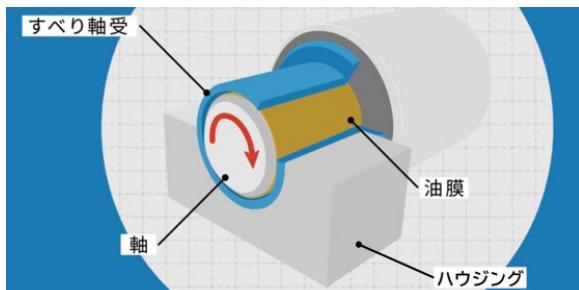
投資目的：欧米市場に洋上風力発電機用軸受を供給する
着工：2023年4月
生産開始：2025年予定
建設場所：大同メタルチェコ敷地内(当社連結子会社)
投資金額：60億円
生産能力：発電機用軸受の数百基分



将来的な需要拡大にも対応できるようにする

大同メタルチェコでは、現在、欧州の自動車関連向けすべり軸受の生産や材料開発を行っておりますが、今後さらに、**洋上風力発電機の主軸受評価試験やギアボックス軸受材料の基礎研究**を行ってまいります

洋上風力発電機用主軸受の構造



<流体潤滑軸受>

- 軸とすべり軸受の間に形成される油膜を介して荷重を支持するように設計
- L 水力発電向けで25年、
蒸気・ガスタービン向けで10年以上の使用実績あり

洋上風力発電機用すべり軸受PR動画
<https://www.daidometal.com/jp/wind-power/>



製品特長1 風力発電機の寿命を改善

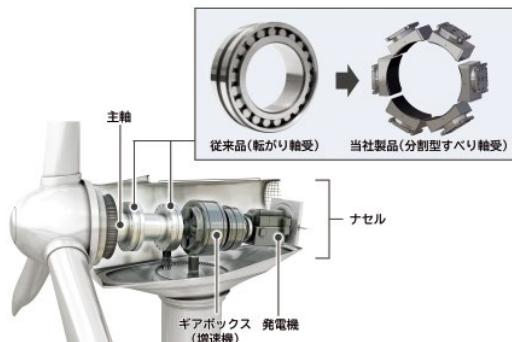
動荷重機械の標準技術により、騒音、振動を大幅に改善し、衝撃吸収性が向上

➡ **風力発電機自体の寿命を改善します**

製品特長2 メンテナンスの時間/コストを削減

各パーツに分解可能なので、ブレードを取り外すことなく、風車ナセル内で軸受の交換が可能

➡ **大型船舶、大型クレーンが不要となり交換時間、発電中断期間及び交換コストの削減に貢献します**



今後の世界経済は、ウクライナ情勢の影響に伴う原材料・エネルギー価格の高騰等、先行き不透明な経営環境が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは固定費・経費の削減、収益改善活動及び生産性の向上等に引き続き取り組んでまいります。

なお、次期連結会計年度の第2四半期(累計)及び通期の連結業績につきましては、下記のとおり見込んでおります。

❖ 第2四半期(累計)

連結	前年同期実績 / 予想 (百万円)			
	2023/3期 (実績)	2024/3期 (予想)	増減額	増減率
売上高	56,944	60,000	+3,055	+5.4%
営業利益 (同利益率)	664 (1.2%)	1,200 (2.0%)	+535	+80.5%
経常利益 (同利益率)	941 (1.7%)	700 (1.2%)	△241	△25.6%
親会社株主に帰属 する四半期純損益 (同損益率)	△2,475 (△4.3%)	△210 (△0.4%)	+2,265	-

❖ 通期

連結	前年度実績 / 予想 (百万円)			
	2023/3期 (実績)	2024/3期 (予想)	増減額	増減率
売上高	115,480	121,000	+5,519	+4.8%
営業利益 (同利益率)	2,824 (2.4%)	3,100 (2.6%)	+275	+9.7%
経常利益 (同利益率)	2,909 (2.5%)	2,200 (1.8%)	△709	△24.4%
親会社株主に帰属 する当期純損益 (同損益率)	△2,208 (△1.9%)	200 (0.2%)	+2,408	-

※想定為替レート：1USD/130円、1ユーロ/142円

当期の期末配当につきましては、長期安定的な剰余金の配当水準を維持する方針に基づき、2023年5月25日開催の取締役会において、通期の連結業績などを総合的に勘案した結果、1株当たり2円とすることを決定いたしました。

次期の配当につきましては、1株当たり年間8円(中間配当2円、期末配当6円)を予定いたしております。

なお、当社は、会社法第459条に基づき、9月30日及び3月31日を基準日として、取締役会の決議により剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めています。

	【前期】 2022年3月期	【当期】 2023年3月期	【次期】 2024/3期(予想)
中間	10円	10円	2円
期末	15円	2円	6円
年間	25円	12円	8円
配当性向	61.4%	-	188.7%

TOPICS

組織の新設

(2023年4月)

『グローバル生産設備管理ユニット』の新設

大同グループ(関係会社を含む)が保有する生産設備をグローバルベースで管理し、最適かつ効率的な生産体制の構築・維持を行います。

『新規ビジネス推進ユニット』の新設

ビジネス環境の大きな変化に従来以上に迅速に対応し、新規事業の創出・育成を推進いたします。2022年4月に設置した「電動化対応推進センター」を同ユニット内に設置することで新規ビジネス推進力を強化いたします。

『風車軸受生産準備室』の新設

風車ビジネスに関する生産準備が本格化することを受け、これを専担で所管いたします。

事業セグメント別概要（事業内容・売上高構成比）

自動車用エンジン軸受

■事業内容

自動車（乗用車・トラック・レーシングカー）エンジン用軸受、二輪エンジン用軸受、エンジン補機（ターボチャージャー・バルancer機構）用軸受など。

〈主な製品〉



▲半割メタル



▲スラストワッシャー



▲ターボチャージャー用ベアリング

自動車用エンジン以外軸受

■事業内容

自動車部品（ショックアブソーバー、空調コンプレッサー、ステアリング、トランスミッション）用軸受など。

〈主な製品〉



▲ショックアブソーバー用ブッシュ



▲射出成型軸受（空調コンプレッサー用など）



▲ステアリング用ブッシュ

非自動車用軸受

■事業内容

船用低速エンジン用軸受、船用・産業用中高速エンジン用軸受、発電（水力・火力・風力）用軸受、産業用（コンプレッサー・増減速機等）軸受など。

〈主な製品〉

大型船舶用軸受



▲低速エンジン用軸受

建設機械・ 中小型船舶用軸受



▲中高速エンジン用軸受

発電用軸受



▲回転機械用軸受

自動車用軸受以外部品

■事業内容

自動車用（電動化自動車含む）アルミダイカスト製品、自動車および二輪向け高精度・高品質部品（曲げパイプ製品、切削加工製品、ノックピン）など。

〈主な製品〉



▲PCUケース（パワーコントロールユニット）



▲曲げパイプ製品



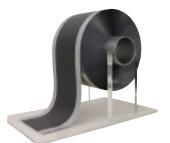
▲切削加工製品

その他

■事業内容

電気二重層キャパシタ用電極シート事業、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、集中潤滑装置、吸音板（カルム）など。

〈主な製品〉



▲電気二重層キャパシタ用電極シート



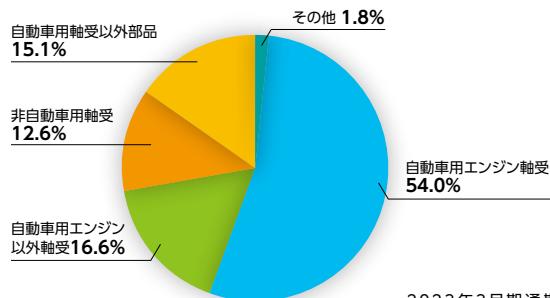
▲金属系無潤滑軸受



▲ロータリーポンプ

▲集中潤滑装置

売上高構成比（外部売上比率）



2023年3月期通期

連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）

科目	前期	当期	
	(2022年3月31日)	(2023年3月31日)	
資産の部	流動資産	85,928	94,054
	固定資産	80,227	79,262
	有形固定資産	57,291	55,520
	無形固定資産	11,497	10,509
	投資その他の資産	11,439	13,232
資産合計	166,155	173,317	
負債の部	流動負債	65,414	68,723
	固定負債	32,045	34,140
	負債合計	97,460	102,863
純資産の部	株主資本	58,534	55,388
	資本金	8,413	8,413
	資本剰余金	13,114	13,114
	利益剰余金	37,567	34,170
	自己株式	△ 560	△ 310
	その他の包括利益累計額合計	1,805	5,748
	その他有価証券評価差額金	981	974
	為替換算調整勘定	906	4,359
	退職給付に係る調整累計額	△ 82	414
	非支配株主持分	8,355	9,317
	純資産合計	68,695	70,454
	負債純資産合計	166,155	173,317

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（百万円未満切捨て）

科目	前期	当期
	(2021年4月1日～2022年3月31日)	(2022年4月1日～2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,207	5,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,072	△ 6,345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,076	790
現金及び現金同等物に係る換算差額	171	637
現金及び現金同等物の増減額	230	86
現金及び現金同等物の期首残高	18,637	18,868
現金及び現金同等物の期末残高	18,868	18,955

連結損益計算書

単位：百万円（百万円未満切捨て）

科目	前期	当期
	(2021年4月1日～2022年3月31日)	(2022年4月1日～2023年3月31日)
売上高	104,024	115,480
売上原価	77,266	89,312
売上総利益	26,758	26,167
販売費及び一般管理費	21,715	23,342
営業利益	5,042	2,824
営業外収益	890	1,238
営業外費用	1,096	1,153
経常利益	4,836	2,909
特別損失	456	2,014
税金等調整前当期純利益	4,379	895
法人税、住民税及び事業税	2,364	1,750
法人税等調整額	△ 480	684
当期純利益又は当期純損失(△)	2,494	△ 1,539
非支配株主に帰属する当期純利益	597	668
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,897	△ 2,208

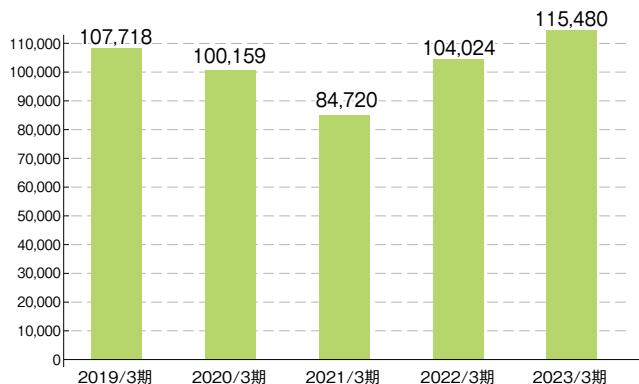
連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(2022年4月1日～2023年3月31日)

単位：百万円(百万円未満切捨て)

科目	株主資本	その他の包括利益累計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	58,534	1,805	8,355	68,695
当期変動額				
剰余金の配当	△ 1,187			△ 1,187
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△ 2,208			△ 2,208
自己株式の取得	△ 0			△ 0
自己株式の処分	250			250
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 0	3,942	961	4,904
当期変動額合計	△ 3,146	3,942	961	1,758
当期末残高	55,388	5,748	9,317	70,454

❖ 売上高



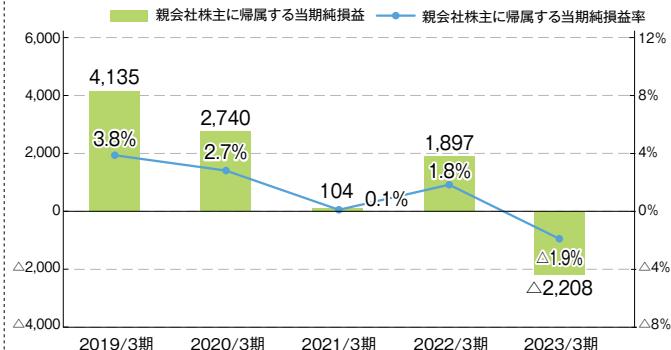
❖ 営業利益



❖ 経常利益



❖ 親会社株主に帰属する当期純損益



❖ 設備投資額・減価償却費の推移



❖ 主要財務指標

	2019年 3月末	2020年 3月末	2021年 3月末	2022年 3月末	2023年 3月末	対前期末比
自己資本利益率 (ROE)	7.9%	4.9%	0.2%	3.3%	△3.6%	△6.9P
自己資本比率	35.0%	35.1%	36.3%	36.3%	35.3%	△1.0P
純有利子負債 (有利子負債－現預金)	39,811	37,211	36,462	34,110	37,825	3,714

会社概要

(2023年3月31日現在)

設立	1939年(昭和14年)11月4日
資本金	8,413百万円
従業員数	連結 6,945名/個別 1,370名
事業内容	●自動車用エンジン軸受 自動車(乗用車・トラック・レーシングカー)エンジン用軸受、二輪エンジン用軸受、エンジン補機(ターボチャージャー・バルンサー機構)用軸受など ●自動車用エンジン以外軸受 自動車部品(トランスミッション、ショックアブソーバー、空調コンプレッサー、ステアリング)用軸受など ●非自動車用軸受 船用低速エンジン用軸受、船用・産業用中高速エンジン用軸受、発電(水力・火力・風力)用軸受、産業用(コンプレッサー・増減速機等)軸受など ●自動車用軸受以外部品 自動車用(電動化自動車含む)アルミダイカスト製品、自動車および二輪向け高精度・高品質部品(曲げパイプ製品、切削加工製品、ノックピン)など ●その他 電気二重層キャパシタ用電極シート事業、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、集中潤滑装置、吸音板(カルム)など

本社	名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目3番1号 名古屋広小路ビルディング13階
	東京本社 〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番24号 天王洲セントラルタワー17階
国内生産拠点	犬山工場(犬山事業所内) 前原工場(犬山事業所内) パイメタル製造所(犬山事業所内) 岐阜工場 TMBS工場(犬山事業所内) TMBS=ターボマシナリーベアリングシステム(回転機械用軸受)
国内販売拠点	東京支店、名古屋支店、大阪支店、北関東営業所、浜松営業所、広島営業所、九州営業所

関係会社

- 国内
大同ブレーンベアリング株式会社、エヌデーシー株式会社、大同インダストリアルベアリングジャパン株式会社、大同メタル佐賀株式会社、大同メタル販売株式会社、エヌデーシー販売株式会社、大同ロジテック株式会社、株式会社アジアケルメット製作所、株式会社飯野製作所、ATAキャスティングテクノロジージャパン株式会社

●海外
(主な拠点)

【アジア】	中原大同股份有限公司(台湾)	PT.大同メタルインドネシア(インドネシア)
	同晟金属株式会社(韓国)	BBL大同プライベートLTD.(インド)
	ダイナメタルCO.,LTD.(タイ)	韓国ドライブアリング株式会社(韓国)
	フィリピン飯野Corp(フィリピン)	PT.飯野インドネシア(インドネシア)
	ATAキャスティングテクノロジーCO.,LTD.(タイ)	DMキャスティングテクノロジー(タイ)CO.,Ltd.(タイ)
【中国】	大同精密金属(蘇州)有限公司	飯野(佛山)科技有限公司
	広州原同貿易有限公司	
【ヨーロッパ】	大同インダストリアルベアリングヨーロッパLTD.(英国)	大同メタルチェコs.r.o.(チェコ)
	大同メタルコントロールAD(モンテネグロ)	大同メタルヨーロッパLTD.(英国)
	大同メタルヨーロッパGmbH(ドイツ)	大同メタルロシアLLC(ロシア)
【北米】	大同メタルU.S.A.INC.(米国)	大同メタルメキシコS.A.DE C.V.(メキシコ)
	大同メタルメキシコ販売S.A.DE C.V.(メキシコ)	ISSアメリカINC.(米国)
	ISSメキシコマニファクチャリングS.A.DE C.V.(メキシコ)	

役員

(2023年7月1日現在)

【取締役及び監査役】

代表取締役会長兼社長 CEO兼COO	判 治 誠 吾
取締役兼常務執行役員	佐藤 善昭
取締役兼常務執行役員	墓越 繁昌
取締役兼常務執行役員	吉田 有宏
取締役兼常務執行役員	古川 智充(新任)
☆ 取締役	武井 敏一
☆ 取締役	星長 清隆
☆ 取締役	白井 美由里
監査役	高木 幸司(新任)
☆ 監査役	松田 和雄
☆ 監査役	吉田 悦章(新任)

【注】☆印は会社法に定める社外取締役及び社外監査役であります。

【執行役員(格も含む)】

常務執行役員	平 松 伸 隆
上席執行役員	正田 健二
上席執行役員	川瀬 誠
上席執行役員	渡部 晃
上席執行役員	伊藤 啓貴
上席執行役員	岩倉 弘記(昇任)
執行役員	小林 島尚
執行役員	中野 雅裕
執行役員	立木 志津夫
執行役員	浅野 利一
執行役員	市橋 直樹
執行役員	栗原 幸彦
執行役員	川原 主税
執行役員	落合 輝彦
執行役員	土屋 重人(新任)
執行役員	高木 敏彦(新任)
執行役員	丹羽 貴裕(新任)
執行役員格	片桐 武司
執行役員格	ティム アレン

株式事項 (2023年3月31日現在)

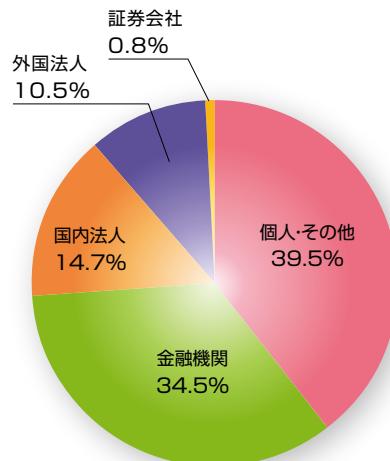
❖ 株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000 株
 発行済株式の総数 47,520,253 株 (自己株式 1,732 株を含む)
 株主数 15,356 名

❖ 大株主

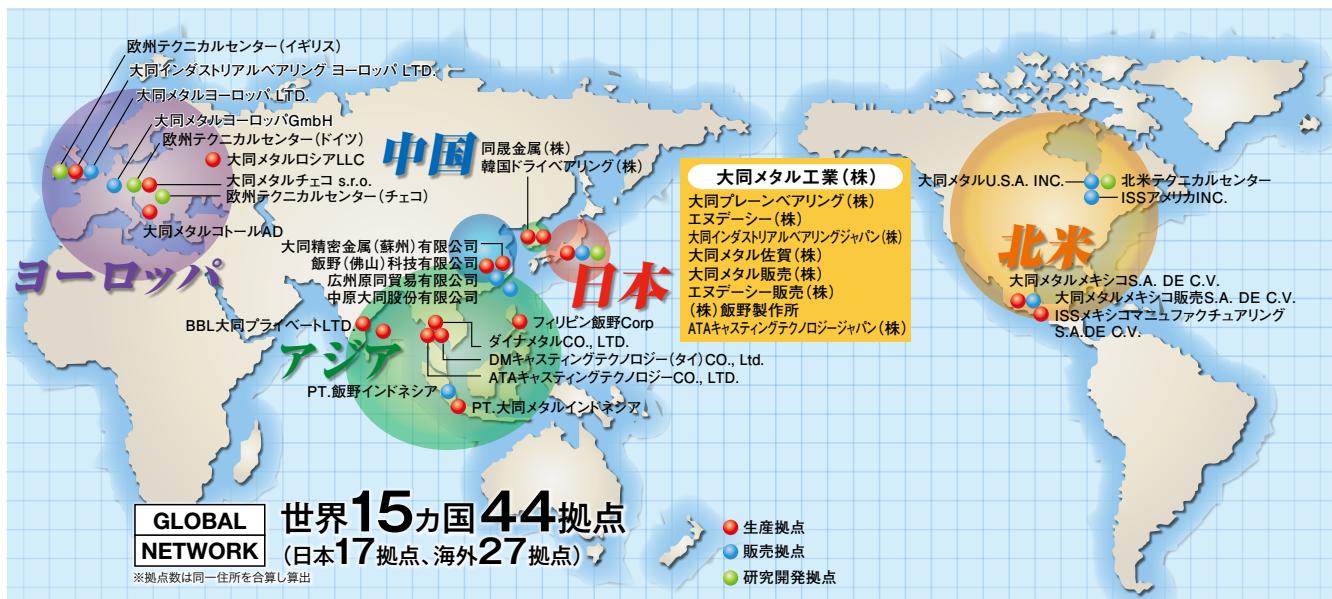
株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,570
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,118
三井住友信託銀行株式会社	1,978
株式会社みずほ銀行	1,977
株式会社三菱UFJ銀行	1,822
大同メタル友栄会持株会	1,796
大同メタル従業員持株会	1,765
東京海上日動火災保険株式会社	1,107
THE SERI WATHANA INDUSTRY CO.,LTD 703000	1,000
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	886

❖ 所有者別株式保有状況



グローバルネットワーク(主な拠点)

(2023年3月31日現在)



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	毎年6月		特別口座の 口座管理機関
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数	100株		上場証券取引所
公告方法	電子公告の方法により、当社のホームページ (https://www.ir.daidometal.com/)に掲載します。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。		

株式に関する諸手続のご案内

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

三井住友信託銀行株式会社

- | | |
|---|--|
| <p>1 株式事務に関するご質問 (フリーダイヤル)
0120-782-031 [受付時間：平日 9:00～17:00]</p> | <p>2 インターネットによる株式に関する諸手続のご案内
三井住友信託銀行：https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/</p> |
|---|--|

株主優待

株主優待制度の概要

- 株主優待の対象となる株主様
毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された、500株以上を保有の株主様。
- 株主優待の内容
毎年3月31日現在の保有株式数と継続保有期間に応じて、クオカードを年1回贈呈。
- 株主優待の贈呈時期
対象株主様には、定時株主総会終了後の6月下旬に報告書等とともに発送いたします。

保有株式数	継続保有期間	
	3年未満	3年以上
500株以上～1,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上～5,000株未満	クオカード 1,500円分	クオカード 2,500円分
5,000株以上	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分

※「継続保有期間3年以上」とは、毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録され、かつ3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で、500株以上の保有が7回以上連続で記載または記録された株主様といたします。

将来に関する事項につきましては、現在において当社グループが判断した一定の前提に基づいたものであります。これらの記載は実際の結果とは異なる可能性があり、その達成を保證するものではありません。

IR専用サイトURL

<https://www.ir.daidometal.com/>



大同メタル早わかり動画URL

<https://www.daidometal.com/jp/20230202-3/>



大同メタル工業株式会社



<https://www.daidometal.com/jp/>



環境に配慮した
「植物油インキ」を
使用しています。



適切に管理された森林で
生産されたことを示す「FSC®」
認証紙を使用しています。